

講義名称	卒業研究 I	担当教員名	駒田 純久
科目群	必修 (REQ)		
科目区分等	卒業研究 CA4 DI2	単 位	2
対象学年次	2年・春学期	ナンバリング	REQ211

授業のキーワード	仕事、キャリア、ビジネスプラン
授業の概要	グループごとに基礎文献を発表した後、ビジネスプラン・コンテストへ向けた準備をします。
期待される学習成果 (目標)	1. 企業のビジネス活動のしくみについて理解できます。 2. ディスカッションや発表に慣れます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	ゼミの進め方を説明します。
2	経営学について	ビジネス全般について議論をします。
3	ビジネスプランについて	各グループで興味のあるテーマを見つけます。
4	グループ発表①	特定の業界・企業・市場についてグループで発表し、全員で議論します。
5	グループ発表②	特定の業界・企業・市場についてグループで発表し、全員で議論します。
6	グループ発表③	特定の業界・企業・市場についてグループで発表し、全員で議論します。
7	グループ発表④	特定の業界・企業・市場についてグループで発表し、全員で議論します。
8	グループ発表⑤	特定の業界・企業・市場についてグループで発表し、全員で議論します。
9	個別のビジネスプラン①	これまでの議論や学習をふまえ、各自でビジネスプランを作成します。
10	個別のビジネスプラン②	これまでの議論や学習をふまえ、各自でビジネスプランを作成します。
11	ビジネスプランに関する発表準備①	ビジネスプランについて発表の資料を作成します。
12	発表準備②	パワーポイントを使って、発表の資料を作成します。
13	ビジネスプラン発表①	一人ひとり自分のテーマについて発表してもらいます。
14	ビジネスプラン発表②	一人ひとり自分のテーマについて発表してもらいます。
15	まとめ	今後の作業についての説明をします。

定 期 試 験	定期試験は実施しません。
授 業 時 間 外 学 習	<ul style="list-style-type: none"> ・グループで発表資料の作成をします (1.5時間)。 ・ビジネスプランについて各自が情報収集をします。 ・ビジネスプラン発表に向けての資料作成をします (1.5時間)。
評 価 方 法	授業への貢献 (60%)、課題への取り組み (40%)
使用する教科書 (必ず購入してください)	必要に応じて指示します。
参 考 文 献	島津翔『さよならオフィス』日経BP。 大津広一『会計X戦略思考』日本経済新聞出版。 武藤泰明『マネジメントの文明史』日本経済新聞出版。